



2024—SG2 物理と生物をつなぐ

佐々真一

2024年4月19日

Macs SG 説明会

御手洗菜美子氏による集中講義
(プラスアルファ)



京都大学理学研究科学際融合部門客員教授

講義内容

- (1) 遺伝子発現 確率過程として記述する
- (2) 遺伝子発現制御機構 力学系として記述する
- (3) 遺伝子突然変異 誤りと訂正機構
- (4) 細胞内のフィードバック制御 散逸構造：多重安定性、振動、順応

講義日程

(対 面) 2023年9月25日(水) 13:15~18:15
9月26日(木) 10:30~18:15
9月27日(金) 10:30~16:30

場 所：理学研究科5号館 第4講義室(525号室)

プラスアルファ

金曜日：16:00 - 17:30 あたり (要相談)

2週間に一度くらいのペースで・・・

- ✓ 「生物と物理」をつなぐには何を勉強したらいいか、何を問題にしたいか、何か研究したいか、、、 という雑談からはじめる
- ✓ どんな勉強をしたらよいか・・・ → 講義に向けての動機づけ
- ✓ どんな研究をしたらよいか・・・ → 具体的な研究へ